

# がん哲学外来 メディカル・カフェご案内

## チェレステ in 白沢

『チェレステ』とは、青空・天空という言葉です。  
生きているといろんなことが起こります。  
解決はできなくても解消はできる。  
同じ空の下で、一緒にお茶を飲みながら、  
たくさんお話しをしませんか？



### カフェ開催日

- 日 時：2020年5月16日(土)  
午後2時～4時
- 場 所：チェレステ店内&ドッグラン内  
群馬県沼田市白沢町高平535  
(地図裏面)
- 参加費：100円(当日受付にてお支払い)
- 定 員：20名

### プログラム

お茶とお菓子を食べながら…

1:30～	受付を始めます
2:00～	メディカルカフェについて
2:10～	安藤先生からのお話
2:30～	カフェタイム&安藤先生と個別相談
3:45～	今日の感想とアンケートご記入
4:00	終了

安藤潔先生

### 安藤潔先生へ個別ご相談 3名様

\*当日までに事前にご予約ください。

東海大学医学部血液・腫瘍内科 教授  
東海大学総合医学研究所 所長  
一般社団法人がん哲学外来 理事



## がん哲学外来とは・・・

がん哲学外来とは、現在、順天堂大学名誉教授の樋野興夫氏が発起人となり、2008年に誕生しました。

医療現場と患者や家族との「隙間」を埋める活動です。

現在、この活動（メディカルカフェ）は、メディアにも取り上げられ、日本全国に広がっています。

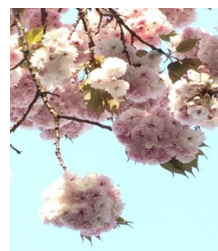
多くの人は自分や家族ががんになった時、死を意識し、同時に、自分がいかに生きてきたか？これからどう生きるか？命が終わるまで何をなすべきか？を考えます。一方、医療現場では治療に費やす時間で手いっぱい、患者や家族の精神的な苦痛を軽減するための対話の時間が、なかなか取れない。そんな医療現場と患者や家族との「隙間」を埋める活動です。

メディカル・カフェでは、がん患者、家族、医療関係の人たちが同じテーブルでお茶を飲みながら、様々なお話をします。自分の生きてきた道を話したり、今の気持ちを話したり、自分にとって何が大きいかを話したり・・・いろいろです。

樋野先生はこんな言葉を語られました。

『病気であっても、病人ではない。』『解決はできなくても、解消はできる』。

『たとえ、明日、地球が減びるとしても、今日、この花に水をやる』。



がんであっても尊厳を持って私たちの人生を生き切る。

お茶を飲みながら『対話』することにより、私たちの人生を、自分らしく送れるよう寄り添う場です。



【お問合せ先：担当】

がん哲学外来市民学会

認定コーディネーター：小野

電話：090-2170-6161

Mail: celeste.gantetsu@gmail.com

**お申し込み先：FAX：0278-53-3991**

Mailでお申し込みは、下記の内容をご連絡ください。 [celeste.gantetsu@gmail.com](mailto:celeste.gantetsu@gmail.com)

お名前	フリガナ
ご住所	
ご連絡先	電話：( ) — E mail： @